

主要プロジェクト推進プラン「地域連携による地方創生事業のさらなる推進」に対する御意見

No.	意見	意見に対する考え方
1	<p>北設楽郡で唯一の病院「町立東栄病院」を無床診療所に縮小しようとしています。愛知県保健医療局は、「町が決めたこと。尊重する」と地域医療の崩壊に直結する事態を見放っています。地域医師会は創意を持って反対していますのに。</p> <p>こんな姿勢では、東三河推進プランで「交流人口の拡大」とか「グローバル化に対応した環境整備」などきれいな言葉をいくら掲げても絵に書いた餅です。暮らしのベースとなる施設が無くなれば、地域は拡大どころか「消滅」します。</p> <p>平成25年3月制定の【東三河将来ビジョン】では、「奥三河については、東栄病院やへき地診療所等の施設・設備整備、ドクターヘリ等を利用した高度搬送体制の整備、へき地医療支援システムの充実等により、医療環境を充実」を謳っています。県は「病院の廃止は町が決めたこと。尊重する」という他人事のような対応でいいのですか。へき地医療の確保は、県が第一線で挑まなければ、守れるものではありません。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、地域の課題として、県、東三河の8市町村、経済団体、大学等で構成する「東三河ビジョン協議会」において情報共有を図っていくとともに、東三河振興ビジョンの推進に取り組む上での参考にさせていただきます。また、県の関係機関と情報共有を図ります。</p>
2	<p>地球温暖化が叫ばれる今日、大気中の二酸化炭素の増加が問題になっております。大気中の二酸化炭素の吸収は、国土の森林が担っているといえます。東三河の中山間地域は、愛知県における貴重な森林地帯であり、政府の環境に関する目標でもあるカーボンニュートラルを実現する上での重要な地域と思います。この地域は、そんな役割と期待を背負った大切な地域であり、それを踏まえたビジョンの構築が重要と思います。</p> <p>愛知県は、県内民有林の人工林率が64%と、全国3位の高い数値です。これまで盛んに植林が行われてきたという経緯があります。しかしながら日本の林業の衰退を受けて、林業従事者の減少、加えて従事者の高齢化、更に世代交代した後継山主による放置林、等々、とても心配しています。この改善のために、あいち森と緑づくり税による基金を活用して、間伐事業等が進められています。しかしまだ不十分な事業量であると思います。新しく森林環境譲与税が始まります。これを十分に活用してください。緑化推進等を目的とした財政的資源ができるわけですから、大胆な緑化推進のビジョンを構築し、事業基盤を堅牢化する策が肝要と思います。放置林や被災林等問題を抱えた森林は県が積極的に買い取るということも、そのために必要な施策と思います。</p> <p>地球温暖化対策として石油石炭等化石燃料使用の削減が叫ばれています。バイオマス燃料を用いる発電所や自動車等の奨励と普及、石油系プラスチックのバイオマスプラスチックへの転換、その関連産業の育成・関連企業の誘致、そしてバイオ原料作物生産農業の奨励や育成、植林木材の利用の推進、間伐材農産物残さ活用推進、市民生活や住居における普及等々、取り組んでいただきたいことはいくつもあります。</p> <p>バイオ原料作物生産農業の奨励や育成については、関連作物の生産のための農地確保と従事者募集や育成のために、例えば農地中間管理機構の機能を活用して、農地の貸出希望と借入希望のマッチング及び集積をとおして展開していったらどうでしょうか。</p> <p>植林木材の利用の推進については、あいち認証材があるように、付加価値のある商品開発や販路開拓を進め、ブランド力、商品力を付ける策を進めることが肝要です。県内産製材を用いた庁舎や公共施設の建築等、戦略的な施策による市場牽引を望みます。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、東三河振興ビジョンの推進に取り組む上での参考にさせていただきます。また、県の関係機関と情報共有を図ります。</p>

No.	意見	意見に対する考え方
3	<p>田原市の地域雇用創造協議会が観光客の田原市のイメージをアンケート調査を行いました。市民の思う観光スポットと観光客の思う観光スポットの結果が出ましたが、大きくイメージの齟齬が生まれました。住民のこうありたいとの願望より、観光客のこうしたいとの要望を汲む様に、その場に訪れた観光客の意見を吸い上げて観光地を先鋭化・強化してください。</p> <p>道の駅とよはしが開業しましたが、名称がすごく分かりやすく良いと思えました。他の道の駅も観光客に分かりやすいような名称（道の駅+地域名）にしてください。</p> <p>東三河のイメージが湧かないし、東西南北が入っている名称は基本的に良くない。主があって、それに付随する従になってしまうので、新たな名称を考えてはどうか。</p> <p>田原市でサーフィン大会が行われましたが、プロモーションの映像が良かったので、ドローンを使った若い人が好む映像によるブランディングを行ってください。また地域ごとにいろいろな要素を盛り込むより、例えば田原市は太平洋ロングビーチのみを使うなど、戦略的にイメージの先鋭化を図ってください。</p> <p>太平洋岸自転車道のナショナルサイクルルートの指定を目指していますが、この機運に乗って、魅力的なサイクルルートを開発してください。</p> <p>旅先で休暇を楽しみながら仕事もこなす働き方「ワーケーション」は、山あり海ありの東三河に適した就労のあり方だと思うので、暮らしやすさ、働きやすさをアピールして、地域の魅力向上を図ってください。</p> <p>フェリーの海上交通を利用した伊勢地域や東紀州地域との連携を図ってください。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、「1 交流人口の拡大、関係人口の創出・拡大」など、プランの推進に取り組む上での参考にさせていただきます。</p>
4	<p>P23 設楽ダムの観光資源としての利活用促進に対して →設楽ダムの建設自体に反対です。設楽ダムの地盤は軟弱地盤です。また、これ以上ダムを作れば、川の水量が減り、三河湾のアサリの生育にも悪影響を及ぼします。今からでも中止してください。観光資源にしないで！</p> <p>P32 豊橋市イマージョン教育の推進に対して →市長トップダウンで八町小学校に市内中から募集し、ほぼ英語漬けの授業をするために予算をつけ、4月から全学年で開始されようとしています。母国語をしっかりと生活のなかで身につける年齢に、英語漬けでは、今後子どもたちに悪影響がでるのではと心配です。推進しないで！</p> <p>P36 豊橋市ケアプランの作成を AI に対して →人が支援を受ける人や家族と対面で行う作業等を、効率化だとの考えで AI で作成すること自体に反対です。AI 推進しないで！</p> <p>大型クルーズ船観光の推進に対して →新型コロナウイルスの影響が大変心配です。慎重に考えてください。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、県、市町村の関係機関と情報共有を図ります。</p>